

家族でホームページの理論を熟読し受診。

アトピーが発症し快方に向かわれている方の手記

「免疫抑制剤やステロイド以外のリウマチ治療法を 求めて松本医院を受診」 匿名希望 SS 48歳

2015年9月1日

昨年(2014年)8月、家庭内で精神的に大変な時期があり、突然、両手指、手首が痛くなりました。激痛ではないですが原因もわからず、グーパーをすると違和感があり、近所のリウマチ科で検査しました。RFが49以外はすべて問題なし。更年期と片づけられましたが、その後、足首、膝、足親指、股関節と、少しずつ痛みの箇所と強さが増してきたので、別の整形外科でMMP-3の検査をしましたが、異常なし。もっと酷くなってから来なさいと言われました。

ネットでひと月あまり、毎日取りつかれたように日本中のリウマチ科を検索しては、私のような症状や治療法を調べていました。しかし、どこにも免疫抑制剤やステロイド以外の治療法はなく絶望的な気分でした。

そんな時、画面の端に「リウマチ完治なら松本医院」を見つけ、すぐる思いで調べたら、私の住む大阪だったので嬉しくて主人に話し、二人で一生懸命読みました。

私にはアトピーだった娘が小学校の時、非ステロイドの塗り薬と漢方の煎じ薬で完治させた経験があり、とても納得できました。ただ、先生の理論などは私には難しい話も多かったのですが、理系の主人は詳しく理解し深く感銘を受けたようです。

10月17日二人で受診。若先生の方で一時間近くも今までの私の経緯を細かく聞いてくださり、医学会との違いなど丁寧に話してくださいました。今まで、湿布以外に何も薬を使っていなかったもので、早く出会えてラッキーでした。この医院で驚いたことは、先生の理論に基づくとても細かい血液検査をし、判断されるという点でした。東洋医学だけであれば科学的根拠が乏しく感じますが、先生は西洋医学・東洋医学の両方を研究し尽くしておられる方なのでとても信頼でき心強く感じました。

治療に関しましては、漢方薬を煎じるのは慣れていましたし、会社に小さな水筒を2本持っていき指示通りに飲みました。お灸は2週間くらいすると日課になり、鍼は堺市内で良い先生に巡り合い、とても気分よく続けることができ

ています。初めて来たときは、医院の近所のパーキングからわずかに歩くのも辛かったのが、初診から約一か月後の受診には、堺市から電車を乗り継いで約2時間。一人で来ることができました。倦怠感もなくなり、回復してきている実感がありうれしかったです。

そして、新年くらいからは痛みもほぼ気にならなくなり治った気分で、3月からはテニスも再開。しかし、その頃漢方薬も切れ、鍼灸もサボっていたためか、痛みが少し出てくるようになり、反省して再び受診と鍼、毎日お灸。又、半月くらいで回復したけどそれからはまじめに続けています。

あとは症状的には手指の違和感くらいですが、数値的にはRFが49→38、ヘルペス値のVZVも16.6→15.9(2015/7/10)とほとんど改善されていません。もともとストレスの多い性格の為なのでしょうけど、皆さんの手記を読むと私よりもっと症状の重い方でもぐんぐん短期間で改善されていらっしゃるの少し残念です。数値を見ながら先生には「何も怖いものはないから」と励ましていただきながら頑張っています。ですが、この1年でリンパ球が24→30(2015/7/10)まで改善してきているので、これからよくなって行くのだらうと期待しています。

アトピーにもなっていることだし、数値も改善して手の違和感もなくなる日が待ち遠しいです。一年前の絶望感を思うと松本先生に巡り合ったことで、普通に仕事や家事、趣味のテニスまで続けることができるなんて、とても感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。アトピーや数値の改善する日まで、気を抜かず頑張って続けていこうと思います。完治するまでもう少し、松本先生どうぞよろしくお願いいたします。